



第144号

発行所 (一社)千葉食品コンビナート 協議会事務局
発行責任者 長谷川 恵
所在地 千葉市美浜区新港 31
TEL 043 (242) 1655

空き缶・タバコ・ゴミの投げ捨てはやめましょう



第四十四回 通常総会開催



第四十四回通常総会が、平成三十年五月十五日(火)午前十一時から「オークラ千葉ホテル」三階ワインザーにおいて

会員多数出席のもと開催されました。初めに、事務局から会員三十三社(内六社委任状) 全社出席により総会が成立したことを報告し、山根会長の挨拶後、定款に基づき山根会長が議長となり議案の審議に入りました。

第一号議案、平成二十九年度事業報告並びに収支決算報告について、事務局が説明を行い、決算報告については百瀬監事による監査報告を受け、第二号議案については、原案通り承認可決されました。

第二号議案、平成三十年度事業計画案並びに収支計算書案について、事務局が詳細な説明を行い、こちらも原案通り承認可決されました。

第三号議案、役員を選任については、本総会の終結をもって二年任期満了に基づき理事十二名が退任となり、新任二名を含めた十二名の理事候補者の選任を審議頂き、こちらも原案通り承認可決されました。また、監事一名が任期途中で辞任となり後任の監事候補者の選任についても原案通り承認可決されました。

総会終了後、昨年度に引き続き千葉労働基準監督署の堀内署長による「労働災害の発生状況について」ご説明を頂きました。



引き続き開催されました理事会において、会長(代表理事)並びに副会長・常務理事の役付理事の互選及び用排水部会長の辞任に伴う後任部会長の互選が行われました。(役員人事については四面に掲載)

正午から会場を三階のエリーゼに移し、懇親会が開催されました。

懇親会には、来賓の方々をはじめ多数の会員出席のもと、直前の理事会で新たに代表理事となりました加瀬会長の挨拶の後、千葉市経済農政局経済部部長の柏戸利一様にご挨拶の代読をして頂きました。(三面に掲載)

その後、農林水産省食料産業局食品製造課課長補佐の松嶋喜昭様より、

①「輸出の促進とインバウンド需要について」海外のマーケットや国内インバウンド需要を一体的に戦略的に獲得していくことの重要性。

②「食品産業戦略」二〇二〇年代に向けて臨むべき三つの目標「付加価値額、海外売上、労働生産性」をそれぞれ三割増加させること。

③「食品産業の働き方改革」早わかりハンドブック」でのチェックリスト活用について

農林水産省が取り進めている三つの施策についてご説明を頂きました。

また千葉県商工労働部産業振興課 副課長の新村晃司様からは「皆様の企業は千葉で半世紀以上の長きにわたり、食品の品質管理、

衛生管理についてたゆまぬ努力を続けてこられました。私たちが今日享受している安全で安心な食生活、これもひとえに皆様方のご努力によるものです。県当局としても農林水産省、千葉市と連携を図りながら企業の皆様が活動しやすい環境づくりに努力をする所存です。皆様においても引き続き地域に根差し地域に愛される企業として、今後この千葉の地で末永く発展して頂きたい。」とご挨拶を頂戴しました。

加藤副会長より「今回、当協議会は新会長のもと新体制で会員一同頑張っておりますので、皆様何卒宜しくお願い致します。関係官庁のご指導のもと、今後の協議会の発展と各社の隆盛を祈念して」との力強い乾杯のご発声を頂き、歓談に入りました。

午後一時、懇親会は盛り上がりつつありましたが、中締めは金澤副会長より「千葉食品コンビナート協議会の益々の発展と会員各社様のご繁栄、ご出席の皆様のご健勝を祈念して」一本締めで絞めていただき、第四十四回通常総会懇親会は滞りなくお開きとなりました。

【二来賓】

農林水産省食料産業局食品製造課 課長補佐 松嶋 喜昭様

農林水産省関東農政局経営・事業支援部 食品企業課長 谷口 俊様

千葉県商工労働部産業振興課 副課長 新村 晃司様

千葉県商工労働部産業振興課 産業・エネルギー企画室 主査 小熊 純平様

千葉県経済農政局経済部 部長 柏戸 利一様

千葉県経済農政局経済部企業立地課 課長 西本 秀生様

千葉県市経済農政局経済部企業立地課 主任主事 中野 智明様

会長挨拶

千葉共同サイロ株式会社代表取締役社長

山根 学

一般社団法人千葉食品コンビナート協議会会長の山根でございます。

本日は御来賓の皆様、また会員各社の皆様には、ご多用中にもかかわらずご臨席いただきまして、誠に有り難く厚く御礼申し上げます。

また、関係行政当局の方々におかれましては常日頃、食品コンビナート協議会の運営・推進にあたりまして、ご指導・ご支援を頂き、誠に有り難うございます。

食品コンビナートは、昭和三十九年、



日本では最初で最大の食品工業団地として千葉市新港に造成され、約九十九ha(約三十万坪)の用地を確保し、多くの食品関連企業が進出、その後会員の皆様のご努力、ご尽力及び関係当局のご指導もありまして、今でも関東を中心とした「食の安心・安全・安定」に寄与する、いわゆる臨海型食品コンビナートで今でも日本一の食品コンビナートとなっています。今年には創立五十五周年目を迎えることとなりますが、先日もたまたま熊谷千葉市長と面談する機会がございまして、その際もこの食品コンビナートの重要性は、これから益々重要性を増していくと強調されていきました。今後とも会員企業各社の連携のもとに、食生活に安全でより良い食品を安定的に供給することを担い、且つグローバルな視点でコンビナートの発展に努力して参りたいと存じますので、宜しくお願い申し上げます。

さて、国際情勢を見ますとここ数年あれほど世間を騒がせていました北朝鮮の核問題がここに来て収束するような期待が強くなっています。北朝鮮の態度にはなかなか信頼を置けるほど能天気ではありませんが、一時期に比べて緊張感が弱まっていることは良いことだと考えております。一方経済を見

ますと、昨年来の世界同時恐慌後、若干の曼陀羅模様が続いていますが、大方、堅調に推移していると理解しております。日本でも株価は順調に推移しておりますし、最近では企業の賃上げも遅ればせながら少しずつ始まってきていることも何よりだと思っております。アベノミクスというある意味従来にない事業という経済政策が、副作用の可能性を秘めながらもここにきて、いい意味で結果を出してきているのではないかと期待しております。

さて本総会では、平成二十九年年度事業報告並びに収支決算報告、そして平成三十年度事業計画案並びに収支計画案、最後に理事の選任について総会の議案として上程し、ご審議を頂きたいと思っております。宜しくご審議の程お願い致します。

最後に私も六月の株主総会で、私の会社でございまして千葉共同サイロの社長を退任、退職することになっております。それに伴いましてこの協議会の会長職もこの総会にて辞することになります。短い間でしたが皆様方のご支援、ご指導に厚く御礼申し上げます。思います。

ご列席の皆様方のご健勝並びにご発展を心より御祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

◎新港地区連絡協議会定時総会開催

平成三十年度定時総会が、平成三十年六月二十一日(木)オークラ千葉ホテルにて開催されました。平成二十九年年度事業実績報告及び収支決算報告、平成三十年度事業計画案及び収支予算案についてご審議頂き、全ての議案が承認されました。定時総会後は、衆議院議員 門山ひろあき様に「国政の状況について」アベノミクス、憲法改正」というテーマでご講演を頂きました。

◎食品工業団地形成推進事業

平成二十九年年度食品工業団地形成実施状況報告書及び平成三十年食品工業団地形成実施計画については、平成三十年六月十八日付農林水産省関東農政局経営・事業支援部食品企業課経由、農林水産大臣へ提出し、平成三十年七月二十四日付農林水産大臣の認定を頂きました。農林水産大臣の認定を頂いている食品工業団地は、当協議会を含め全国で五つの団体のみです。

会長就任のご挨拶

千葉製粉株式会社代表取締役社長

加瀬 晴久



当協議会は、日本の食糧の供給基地としては日本一だと思っておりますし、その中でより食の安全・安心・安定供給は当協議会と会員各社の使命だと感じております。関係官庁のご指導のもと、この協議会が日本の食糧供給基地としての役割を担い、益々発展していくよう努力して参ります。

加藤、金澤両副会長のサポートを戴き、また理事・監事の皆様にご指導を仰ぎつつ、千葉食品コンビナート協議会の適切な運営に努力していく所存でございます。新しい体制で頑張っておりますので、引き続き皆様の更なるご指導、ご支援をお願い申し上げます。

先の第四十四回通常総会後の理事会におきまして第十三代目の一般社団法人千葉食品コンビナート協議会の会長を仰せつかりました。私が勤務する千葉製粉株式会社は昨年創立七十周年を迎えました。前沼山社長の後を引き継ぎ私が代表取締役社長に就任しましたのは二年前でございますが、平成二十九年七月に千葉食品コンビナート協議会の理事に選任して頂き、一年間常務理事として勤めてまいりました。今回は前山根会長のご退任の後を受けて、大役をお引き受けした次第ですが、前山根会長におかれましては当協議会のことを思い、色々と行政に働きかけて色々な面で活躍されました。この名跡を汚すことがないように新しい体制をもって引き続き名跡を引き継いでいきたいと思っております。



千葉市長挨拶

千葉市長 熊谷 俊人

(千葉食品コンビナート協議会顧問)



ができたものと考えております。

経済面では、中小企業の支援や産業用地の整備による雇用と税収の確保など、千葉市が将来にわたって発展するための投資を着実に進めて参ります。また、深刻な人材不足等への対応に關しまして、今年度から新たに雇用推進課を設置し、キャリアアップアドバイザーの派遣や、各種研修制度の利用に要する経費の助成により、人材育成や労働生産性の向上に向けた支援を行うなど、より一層の取組みの強化を図って参ります。

本日、一般社団法人千葉食品コンビナート協議会第四十四回通常総会がこのような盛大に開催されましたこと、心からお喜びを申し上げます。皆様方には、日頃から、豊かで安全な食品の供給を中心に、市民生活の向上に大きく貢献いただいておりますこと、また、市政全般にわたりまして多大なるご理解・ご協力を賜っておりますこと、心から敬意と感謝の意を表します。

さて、千葉市政に關しましては、既存事業の見直しなど徹底した行財政改革に取り組んだ結果、昨年九月に「脱・財政危機」宣言を解除することができました。平成三十年度予算におきましては、経済分野をはじめ、医療や子育て・教育、防災対策など、例年以上に市民生活の向上や千葉市の将来の活性化に繋がる分野に予算を配分すること

さらに、企業の皆様への支援といったしましては、引き続き企業立地補助制度や融資制度により、既存施設における設備更新などの追加投資に対する支援を積極的に行なって参ります。特に「食品製造業」につきましてはコア業種と位置付け、補助期間を優遇しており、新港地区限定の要件緩和と併せまして、会員企業の皆様にとって利用しやすい制度となっておりますので、ぜひご利用いただければと存じます。

結びに、一般社団法人千葉食品コンビナート協議会のみならずのご発展と、会員企業の皆様のご健勝・ご活躍を心から祈念いたしまして、ご挨拶いたします。

役 員

平成 30 年 7 月 1 日現在

(役員 の 役職 は 各社 株主 総会 後)

- 会 長 加瀬 晴久
(千葉製粉(株)代表取締役社長)
- 副 会 長 加藤 文明
(日本サイロ(株)代表取締役社長)
- 〃 金澤 範和
(サミット製油(株)代表取締役社長)
- 常務理事 山田 修
(日本タンクターミナル(株)代表取締役社長)
- 〃 上田 恵治
(山崎製パン(株)執行役員千葉工場長)
- 〃 飯塚 裕之
(日新製糖(株)執行役員総務部長)
- 〃 白鳥 悟嗣
(白鳥製薬(株)代表取締役社長)
- 〃 祐源 通延
(千葉共同サイロ(株)代表取締役社長)
- 理 事 横川 聰
(千葉県米穀(株)監査役)
- 〃 小谷 正裕
(新東日本製糖(株)代表取締役社長)
- 〃 岡田 英俊
(日清製粉(株)千葉工場長)
- 〃 小野寺 哲
(ミヨシ油脂(株)千葉工場長)
- 監 事 小野 守
(株)マルハニチロ物流副部長)
- 〃 野々部昌継
(オリエタル酵母工業(株)千葉工場長)

- 港湾部会長 中島 照次
(日本サイロ(株)取締役総務部長)
- 労働部会長 能勢 信幸
(千葉製粉(株)総務部長)
- 計量部会長 加納 理
(千葉共同サイロ(株)常務取締役)
- 陸上部会長 前原 章二
(山崎製パン(株)千葉工場総務課長)
- 総務部会長 高岡 良史
(古谷乳業(株)取締役総務部長)
- 用排水部会長 富久保勝也
(不二製油(株)千葉工場長)

退任役員

- 理事退任
- 会 長 山根 学
(千葉共同サイロ(株)代表取締役社長)
- 理 事 村川 衛
(ミヨシ油脂(株)千葉工場長)
- 監事辞任
- 監 事 百瀬 清一
(オリエタル酵母工業(株)千葉工場長)
- 部会長退任
- 用排水部会長 石井 壽久
(不二製油(株)千葉工場長)

第二十三回 新入社員合同研修会

第二十三回CFC新入社員合同研修会が、平成三十年四月十二日(木)、十三日(金)の二日間、千葉市文化センターに於いて開催されました。この新入社員研修会は、平成八年から始まり今年で二十三回目を迎える千葉食品コンビナート協議会の中でも継続して行われている行事となっています。

今年も昨年度より二社増え、十一社、二十七名(男性十七名、女性十名)の参加で実施しました。



講師は、第二回新入社員合同研修会からお願いしています、オフィスプレイズ代表の目賀田美奈子先生です。

「職場内外の人との信頼関係を構築する為のコミュニケーションスキルを身につける」ことをテーマとして、

① 私たちは何を求められているのか(学生と社会人の違い)

② 社会人として求められる基本マナー(身だしなみ、言葉遣い、電話応対、ビジネス文書、メールマナー他)

社会人として必要な挨拶やビジネスマナーについて研修を行いました。

名刺交換、電話応対など研修生は皆初めての体験で戸惑う場面も多少ありましたが、何度も繰り返しロールプレイ研修を体験し最後にはきちんと対応ができるようになりました。

研修最終日に、今後自分が何をすべきか、何に注力するのかをまとめた「チャレンジ目標」を作成しました。

十月のフォローアップ研修までの期間、上司の方々は暖かく、時には厳しく指導してあげてください。

◎カリキュラム

(二日目)

1. 開講/挨拶、研修での諸注意

2. オリエンテーション

3. 自己紹介

4. 求められている人材とは

5. 社会人として求められる、コミュニケーション①

・ 第一印象と好感度五原則

「身だしなみ、挨拶、表情、態度、言葉遣い」のトレーニング

・ 元気の良い挨拶や返事も身につくトレーニング

・ 電話対応のポイント解説

(二日目)

6. 社会人として求められる、コミュニケーション②

・ 基本的な対応マナー(社会人の常識)

・ 場面对応(応接室、自動車、階段、エレベーターでのマナー)

・ 電話対応実践形式(言葉遣い、メモの取り方、復唱等)

・ 物の授受(名刺交換他) など

7. 文書、メールマナー

8. チャレンジ目標作成

9. まとめ

今回も「チャレンジシート」を各自に作成してもらいました。基礎基本の三原則『習得・探求・活用』をチャレンジプログラムで習慣化することを目標にし、以下のことを意識し自分なりに注意すべき点等目標とするものを挙げて行動します。





『習得』…好感度五原則から職場でのマナー、仕事の基本ルール(報連相)

『探求』…仕事に取り組む姿勢、社会性とは、人間関係を円滑にするためには

『活用』…体験することでの学び、チャレンジプログラムでの継続

皆さんが意識して行動するチャレンジ目標をいくつかご紹介いたします。

1. 大きな声で自分から挨拶する(笑顔で挨拶する)
2. 「報・連・相」を自分で意識して行う
3. 自分の身の回りの整理整頓を心掛ける(身だしなみを整える)
4. 目標をもって仕事に取り組む



5. 正しい言葉遣いを身につける(話す時・聴く時は相手の方を向く)
6. 積極的にメモを取り、要点をまとめる
7. 分からないことはその日のうちに解決する(積極的に質問する)
8. 時間・期限を厳守する

各自が設定したチャレンジ目標に向かって、日々の業務に取り組んでいきます。

次回平成三十年度フォローアップ研修会は、以下の日程で企画しましたので、是非継続してご参加ください。また、各企業様ようお祈り致します。また、各企業様の人事・総務関係者の研修会への見学も大歓迎です。是非、新入社員の成長ぶりをご覧ください。

《第二十三回新入社員フォローアップ研修会》

日程…平成三十年十月四日(木) 五日(金) 九時～十七時
場所…千葉市生涯学習センター 三階特別会議室

〒二六〇一〇〇四五
千葉市中央区弁天三丁目七番七号
TEL…〇四三(二〇七)五八一(代)
FAX…〇四三(二〇七)五八二



人事・往来

◎千葉埠頭サイロ株式会社

平成三十年五月二十三日付

代表取締役社長 加瀬 晴久(昇任)

◎千葉共同サイロ株式会社

平成三十年六月十八日付

代表取締役社長 祐源 通延(新任)

◎株式会社マルハニチロ物流

平成三十年六月二十二日付

代表取締役社長 岡崎 博(新任)

(この項はご通知を頂いたものでCFCに関係ある異動のみを掲載いたしました。)

環境美化活動

平成十九年四月から食品工業団地内の環境美化を目指し、道路上の「空き缶・タバコ・ゴミの投げ捨て」をなくす活動として、毎月第三番目の水曜日の九時から一斉清掃をお願いしています。日頃から会員各社のご協力によりまして活動の成果を上げてきていますが、残念なことに最近、CFC事務所の緑地に空き缶やペットボトルの不法投棄が目立ちます。皆さんの職場の周りにもちろんのこと、食品工業団地内の環境美化活動に会員各社の益々のご理解・ご協力をお願い致します。今年度も活動を継続して環境美化に努めたいと考えています。

(陸上部会)

一人ひとりの心掛けで、町を美しく…
空き缶・タバコ・ごみの投げ捨てはやめましょう。
(社)千葉食品コンビナート協議会
毎月第三水曜日 一斉清掃実施

第90回 CFCゴルフ大会



平成三十年五月二十日(日)袖ヶ浦カンツリー倶楽部新袖コースに於いて、第九十回CFCゴルフ大会が開催されました。大会当日の朝は少し風が吹いていて、肌寒い感じでしたが、昼からは風もやみ日差しも暖かく絶好のゴルフ日和となりました。参加者は六組二十一名、初参加の方も五名おり毎回、会員企業間の親睦ゴルフ大会となっております。

優勝者は加藤丈明氏(日本サイロ(株))がネット74・8で優勝。準優勝は、高橋一彰氏(株関電工)。ベストグロ賞は益田典氏(ミヨシ油脂(株))が獲得しました。プレー後の表彰式では、五月十五日の通常総会で新しく会長になられた加瀬会長のご挨拶の後、優勝者である加藤副会長の優勝の弁を頂き、最後に幹事の中締めでお開きとなりました。



優勝者・準優勝者と会長

次回第九十一回CFCゴルフ大会は、平成三十年十一月二十三日(祝日)同じ袖ヶ浦カンツリー倶楽部新袖コースにて開催します。皆様奮ってご参加ください。

第51回 CFC野球大会日程表

(平成30年度)

第51回CFC野球大会を下記日程により開催いたします。今年度も昨年度と同じチーム(13チーム)によるトーナメント戦及び敗者復活戦を行います。今年も当協議会のホームページに試合結果を写真や動画を織り込み配信します。どうぞ熱い戦いを期待してください。

《大会スケジュール》

- キャプテン会議 : 8月22日(水) 14:00 ~ 千葉製粉㈱会議室

- 開会式(前夜祭) : 9月14日(金) 18:00 ~ ホテルポートプラザちば

- 試合 : 9月16日(日)、9月24日(月)、10月7日(日)、
6日間の予定 10月14日(日)、10月21日(日)、11月4日(日)、

- 予備日 : 11月18日(日)、11月25日(日)

*いずれも「新港運動公園野球場」です。



《編集後記》

千葉食品コンビナート協議会の事務局長を仰せつかって約一年半が経ちました。昨年の総会は、前事務局長が敷いて頂いたレールに乗っていただけでしたが、今年に入り平成三十年度の予算作成や総会資料を自分で作成し、定時総会が無事終了してやっと初めて何とか一年の行事を引き継げたと実感できました。

情報連絡も以前のFAXからメールに変更したり、CFC行事をホームページにアップしたり、自分なりに考えてやってきました。しかしながら、まだまだ至らぬ点も多く、皆様のご指導を仰ぎつつこの千葉食品コンビナート協議会のあるべき姿を考えながら頑張っていきますので、皆様ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

一般社団法人 千葉食品コンビナート協議会 会員一覧

平成30年8月1日現在

NO	事業所名	郵便番号	所在地	電話番号
1	オリエンタル酵母工業株式会社千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港8-2	043-244-6111
2	株式会社関電工 配電本部 千葉配電支社	261-0002	千葉市美浜区新港46	043-244-5215
	〃 東関東営業本部 千葉支社	260-8558	千葉市中央区新宿2-1-24	043-370-4659
3	関東港業株式会社 千葉営業所	261-0002	千葉市美浜区新港58-2	043-241-1721
4	関東砂糖株式会社 (本社)	104-0033	東京都中央区新川2-9-1新川KHビル4階	03-3555-1900
5	サミット製油株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港38	043-242-3351
6	サミット美浜パワー株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港35	043-238-7997
7	白鳥製菓株式会社 (本社)	275-0024	習志野市茜浜2-3-7	047-453-3161
	〃 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港54	043-242-7631
8	新東日本製糖株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港36	043-242-8641
9	大東製糖株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港44	043-302-3108
10	大有株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港13	043-204-5061
11	千葉共同サイロ株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港16	043-241-1231
12	千葉県米穀株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港10	043-242-6151
13	千葉製粉株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港17	043-241-0111
14	千葉埠頭サイロ株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港17	043-248-2226
15	株式会社ニチレイフーズ	261-0002	千葉市美浜区新港9	043-248-2107
16	日新製糖株式会社	103-8536	東京都中央区日本橋小網町14-1	03-3668-2422
	〃 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港52	(代) 〃
17	日清製粉株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港8-1	043-246-7101
18	一般財団法人 日本穀物検定協会	261-0002	千葉市美浜区新港60-2	043-241-9308
19	日本サイロ株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港3-2	043-241-0316
20	日本タンクターミナル株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港2-1	043-238-6211
21	日本通運株式会社 千葉中央事業所	261-0002	千葉市美浜区新港153	043-247-0202
22	日本甜菜製糖株式会社	108-0073	東京都港区三田3-12-14 ニッテン三田ビル	03-6414-5522
	〃 千葉物流センター	261-0002	千葉市美浜区新港30	043-301-7714
23	ニューポート産業株式会社	261-0002	千葉市美浜区新港50	043-246-5502
24	株式会社ネオテック	261-0002	千葉市美浜区新港28-1	043-247-9101
25	株式会社フロンティア	261-0002	千葉市美浜区新港42-4	043-301-8338
26	古谷乳業株式会社	260-0026	千葉市中央区千葉港7-1	043-241-0331
27	不二製油株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港35-1	043-204-3399
28	株式会社マルハニチロ物流千葉物流センター	261-0002	千葉市美浜区新港1-3	043-241-6111
29	株式会社美浜フーズ	261-0002	千葉市美浜区新港12	043-247-1553
30	ミヨシ油脂株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港2-5	043-247-3440
31	向島運送株式会社 千葉美浜事業所	261-0002	千葉市美浜区新港27	043-203-5201
32	山崎製パン株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港22	043-246-7111
33	理研ビタミン株式会社 千葉工場	261-0002	千葉市美浜区新港56	043-243-1122
	(計 33 社)			

※平成30年7月18日付、大有(株)が本社工場を新港へ移転し本格稼働しました。